

# 読んでみよう 解いてみよう せん太のワークシート

J R西日本などが11月、J R大阪、京都、三ノ宮駅で開催する大原美術館（倉敷市中央）の名画を楽しんでもらうイベントについて伝える記事を読み、質問に答えましょう。

A R技術でJ R大阪駅に映し出された名画のイメージ（J R西日本提供）



## 大原の名画 A Rで“鑑賞”、誘客狙いJ R西来月、大阪駅など

大原美術館（倉敷市中央）の名画をA R（拡張現実）技術を使って楽しんでもらうイベントが11月1～30日、J R大阪、京都、三ノ宮駅（神戸市）で開かれる。関西圏から岡山への誘客につなげる狙いで、J R西日本などが25日発表した。「虎次郎と日本に来たモネ」をテーマに、洋画家児

島虎次郎が名画を収集し同美術館が創設されるまでの歴史や魅力を紹介する約10分間のA R作品を流す。その中でモネの「睡蓮」をはじめ、ゴッホの「かぐわしき大地」、エル・グレコの「受胎告知」など名画9点を紹介する。スマートフォンの専用アプリをダウンロードして指定の場所で

かざせば、映し出される。新型コロナウイルス禍で観光需要が落ち込む中、J R西日本が同美術館に開催を提案。データ提供や監修などの協力を得て作品を完成させた。同美術館の森川政典副館長は「イベント参加後、実物を見たいと思ってもらえればうれしい」と話した。（西平亮）

A Rも実物もどちらも見たいな



10月26日付、山陽新聞社会面

### Q1 ★★☆☆

J R西日本などが企画したイベントでは、A R（拡張現実）という技術を使っています。どのようにして絵を楽しむのか、第2段落や写真を参考に答えましょう。

### Q2 ★☆☆☆

このイベントを企画した狙いは何でしょうか。第1段落と見出しから読み取りましょう。

### Q3 ★★★★★

A R技術を使って、自分たちの住む地域に観光客を呼ぶとしたら、何をテーマにP Rしたいですか。地域の名所や特産品などを調べ、考えましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。